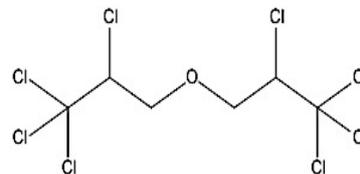


用語

日本語：S-421（オクタクロロジプロピルエーテル）
英語：S-421(Octachlorodipropyl ether)

【定義】 CAS#:127-90-2, IUPAC名:bis(2,3,3,3-tetrachloropropyl) ether。分子式： $C_6H_6Cl_8O$ ，分子量：377.74。常温，常圧で，わずかな特異臭を有する無色または淡黄色の液体。蒸気圧：0.079 mPa(20°C)



【説明】 日本では1973年に製造許可。S-421は商品名。ピレスロイド系殺虫剤や有機リン系殺虫剤の効力増強剤。それ自体に殺虫効力がある。1990年代にシロアリ防除剤，殺虫剤スプレーや電気掃除機の集塵用防虫紙パック等の家庭用品に広く使用。現在，日本での生産はないが，シロアリ防除剤には使用中。物理化学的に安定で家屋内に長期間残留。脂溶性のため，環境汚染を経て魚介類，母乳から検出される。変異原性を有し，近年，低濃度でのエピジェネティックな遺伝子発現毒性が報告された。今後の生体影響研究が必要。

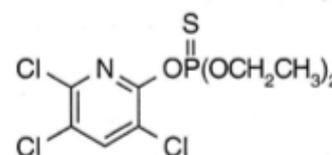
【解説者】 野口実華子 所属：神戸検疫所

用語

日本語：クロルピリホス 英語：Chlorpyrifos

【定義】 CAS#:2921-88-2, IUPAC:O,O-diethyl-O-3,5,6-trichloro-2-pyridyl phosphorothioate, 分子量：350.6。白色結晶，沸点：約160°C(分解)，蒸気圧：2.49 mPa(25°C) 有機リン系殺虫剤

【説明】 殺虫剤として農薬や防疫用に使用される。シロアリ防除に使用されシックハウス症候群の原因となった。室内濃度指針値は1.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (幼児に対しては0.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)。2003年建築基準法改正により居室を有する建築物には使用禁止。アセチルコリンエステラーゼ阻害など脳神経系への悪影響が指摘された(1日摂取許容量(幼児)：0.0001 mg/kg体重/日)。

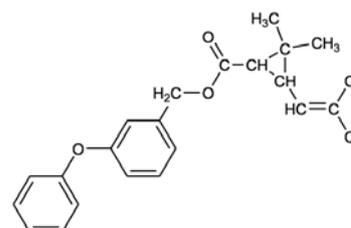


【解説者】 野口実華子 所属：神戸検疫所

用語 日本語：ペルメトリン 英語：Permethrin

【定義】 CAS#:52645-53-1, IUPAC:3-Phenoxybenzyl=3-(2,2-dichlorovinyl)-2,2-dimethylcyclopropanecarboxylate, 分子量：391.29。常温で淡褐色の油状液体。蒸気圧：0.045 mPa(25°C)。ピレスロイド系殺虫剤

【説明】 殺虫剤として農薬や家庭用に広く使用。室内濃度指針値は設定されていない。ヒトへの毒性が低いとされ、神経毒性が危惧された有機リン系殺虫剤に変わって多く使用されているが、近年、低濃度における多くの毒性(乳幼児の神経活動依存的遺伝子発現阻害や、ヒト幹細胞での遺伝毒性等)が報告され始め、今後の生態影響研究が必要。1日摂取許容量：0.048 mg/kg体重/日。



【解説者】 野口実華子 所属：神戸検疫所